



茨城県

茨城県景気ウォッチャー調査

(平成23年3月調査分)

〔調査期間：平成23年3月1日～3月31日〕
〔回答率：83.3%（300名中250名より回答）〕

今回の調査において、東日本大震災があった3月11日以前に回答があった件数が223件、その後に回答があった件数が27件であり、大震災以前とその後では景気の現状判断、先行き判断のいずれも明らかに傾向が異なっています。このため、今回は、震災前と震災後にわけてコメントのみ公表とし、DI指数は表示しないこととしましたので留意願います。

平成23年4月

茨城県企画部統計課

目 次

I	調査の概要	1
II	景気の判断コメント	2
1	景気の現状判断コメント	2
2	景気の先行き判断コメント	1 2
3	その他の意見	2 2

問い合わせ先
統計課企画分析グループ TEL:029-301-2642
ホームページアドレス
<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/bukka/watch/index.html>

I 調査の概要

1 調査の目的

県内の事業所等において経済の第一線で働いている人々から、景気の現状や景気の先行き判断に関する生の情報を地域ごとに把握するとともに迅速に公表することで、県や市町村のきめ細かな施策立案や経済界におけるタイムリーな景気動向判断等の基礎資料とする。

2 調査の範囲

(1)対象地域

県内全域を対象とする。また、全域を県北、県央、鹿行、県南及び県西の5地域に区分する。なお、各地域に含まれる市及び郡は以下のとおりである。 ※平成23年3月1日現在

地域	市及び郡
県北地域	日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、那珂郡、久慈郡
県央地域	水戸市、笠間市、小美玉市、東茨城郡
鹿行地域	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
県南地域	土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡
県西地域	古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(2)調査客体

家計動向、企業動向及び雇用動向を敏感に反映する業種に従事する者から、(1)で示した地域ごとに60名、計300名を調査客体とする。

【地域別・業種別調査客体数】

業種名	具	例	県北地域	県央地域	鹿行地域	県南地域	県西地域	合計
家計関連	小売業、飲食業、サービス業、住宅関連等		38	39	38	37	36	188
企業関連	製造業（食料品、一般機械器具等）、建設業、金融業		17	16	17	18	19	87
雇用関連	人材派遣業、公共職業安定所、求人広告業等		5	5	5	5	5	25
	計		60	60	60	60	60	300

3 調査事項

- (1) 景気の現状に対する判断（方向性）
- (2) (1) のコメント（理由）
- (3) 景気の先行きに対する判断（方向性）
- (4) (3) のコメント（理由）
- (5) その他景気に関する意見（自由回答）

4 調査月及び調査期間

調査月は3月、6月、9月及び12月の年4回である。平成23年3月調査の調査期間は平成23年3月1日から平成23年3月31日である。

Ⅲ 景気の判断コメント — 1 景気の現状判断コメント

(1) 東北地域 【現状】(震災前)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント	
良	—	—	—	
やや良くなっている	家計	商店街代表者	年度末を控えて、工事量が増えてきている。	
		小売業(靴製品)	高い靴でもパッと買っていく人が増えてきている。	
		レストラン	平均したお客様の話の内容から。	
		スナック	少しずつお客様の来店数が増えてるから。	
		和食食堂	3か月前と比べると、12月は年末無休で働いたので日数が多く、今月は仕事の日数が少ない割には、1日の売り上げが多かった。	
		タクシー運転手	3か月前と比べ、1日平均の売上げが2500円ほど、上がっているため。	
		ゴルフ場	平成23年1～3月来場者実績は、平成22年10～12月来場者実績に比し+2ポイント改善している。	
	企業	林業関係者	木材市況等についても前回と同様であるが、販売率は80%を超えている。	
		製造業(精密機器)	価格交渉より、ものが納期通り欲しいという人が増えてきた。	
		製造業(電気機械器具)	3か月前に比べると仕事量が徐々に増えているから。	
	雇用	学校就業関係者	去年、断られた求人先から、就職のお願いが来るようになり、かなり忙しい雰囲気である。	
	変わらない	家計	スーパー	悪いままなので変わらない。これ以上悪くなると経営が成り立たない。
			コンビニエンスストア	政局不安の心理は続いているものの、変化は特に無い。買上点数が上がってはいないが、タバコの値上げの効果で客単価は上昇している。支出の絶対額に対して、消費者の心理に変化は感じない。
コンビニエンスストア			3か月前と同様に、CVSにおける食品の需要は昨年ベースと比較しても高い状況です。しかしタバコの数量が戻らない要素もありますが、買上点数の改善は3か月前と変わらず進んでいないため、「変わらない」と判断しました。	
小売業(酒類)			悪い状況続く。頼みの綱と思っている飲食店の客数減少のため、酒類販売の数量が良くない。	
小売業(水産物)			来客者数にあまり変動はないが、1人当りの客単価が伸びない。	
旅行代理店			購入単価が上がらない。	
タクシー運転手			營收が変わらない。ほとんど平均値が変わっていない。	
ドライブイン			昨年と比較してやや上向きの部門もあるが、減少した向きもある。客単価は上がっているが、客数が下がり気味。	
ボウリング場			一部企業がよい話は聞くが全体的には変わらない。	
レジャー施設			客単価がほぼ3か月前と同様であり、景気は低水準を維持しているため。	
ゴルフ場			来場者はプラスだが、単価は横ばいか、若干の下げ傾向であった。料金が折り合えば来場したいとの意思を示す顧客は多いが、プレー回数を増やしている様子はうかがえない。	
住宅販売会社			多少持ち直してきたが、まだ上向きとは言い難い。	
企業		製造業(一般機械器具)	前回調査時と同様の受注・売上の状況です。	
		製造業(電気機械器具)	期末にあたり受注量が増えたのですが、先行の受注の見通しが立っていない現状です。	
		製造業(電気機械器具)	作業量、時間外労働等が横ばいの状況であるため。	
		製造業(電気機械器具)	今の新取引先の会社でも別に変化はありません。昨年の11月、12月から見ればいくらか良いかなーくらいです。	
		製造業(電気機械器具)	本年度下期より少しずつ生産数、売上高に回復の兆しがあり、今期3月までは12月と同等に推移される。	
		情報通信業(情報サービス業)	相変わらず商談が少なく、競争が激しく利益を上げる事が難しい。	
		金融機関	依然として自己資金の取崩しが続いており、売上金のみでの資金繰りに苦慮している事業者がみられる。融資条件の元金据置き利息のみ支払への変更先が増加しており、本年3月末の景気対応緊急融資の取り扱い終了もあいまって今後の資金調達に懸念が感じられる。	
	不動産業	来場者数はほぼ変わらず。エコポイント締め切りが近づいているが購買層の活性化には繋がっていないように感じる。		
雇用	求人开拓員	リーマンショック以降、当時の従業員の1/3に減少したままで(仕事量が減少のため)事業を継続しているが、上昇機運が見受けられないとの声がありました。(早く以前のような従業員数に増員したい)		

やや悪くなっている	家計	商店街代表者	消費マインドの低下著しい。衣料品販売についてはインターネット、または通販が拡大している。
		衣料品販売店	高額商品の動きがない。
		自動車販売店	例年この時期は新卒者の需要が増え利益増となるところであるが、高額車の販売は低迷しているため、利益率が低い。また、他店との競合も多く、単当りの利益の確保が難しい。販売台数が伸びている割に、利益は比例していない。
		観光型ホテル	前年同月期と比較して、宿泊者・日帰者の減少が見られる。天候の影響もあるとは思いますが、団体の旅行自体が近年減少していると感じている。
		タクシー運転手	売上が落ちています。
悪	企業	水産業関係者	県全体の水産業界は、現時点で不漁で推移している。冷水が県全体に大きく張り出し、思う様な魚群の出現が見出せない。
		雇用	求人広告
悪	家計	居酒屋	来店客が少ない。

東北地域 【現状】(震災後)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	—	—	—
変わらない	雇用	公共職業安定所	雇用情勢は厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しが見られる。しかし、生産は改善の動きが一般し、横ばいで推移している。
やや悪	企業	建設業	現在は震災により稼働できないとか予定が大幅に遅れているという取引先が多いので、景気は一時的に悪くなっている。
悪化している	企業	観光型ホテル	月初めの予定では「良くなっている」との評価でしたが、今回の地震の影響で評価が変わりました。3月の予約はほぼキャンセルとなり、6月まで影響しております。また、水郡線の復旧が4月下旬との報道とともに、昨日(3/29)より問合せも出てきました。
		ゴルフ場	震災の影響。
		建設業	今回の震災で各工場の営業が出来なくなってしまう、配達の依頼が激減してしまいました。

(2) 県央地域 【現状】(震災前)

(ー：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	企業	製造業(一般機械器具)	1月末より受注は大きく増えました。2月、3月は増でしょう。その先は見えません。全体的に動き出した感じ(他社も忙しくなってきました)。
やや良くなっている	家計	百貨店、総合スーパー	年明け以降は、婦人衣料など一部で回復の兆しが見えはじめている。
		コンビニエンスストア	工場関係者の来店が、朝・昼を中心に増えて来ているため。
		自動車販売店	エコカー補助の反動も落ち着き、やや持ち直しがみられます。保有暦10年以上の車が代替時期となり、エコカーを買い求めるお客様が増えてきております。
		専門スーパー	12月ぐらいから売上金額が前年より上がっているため。
		専門スーパー	建築関係(土木)のお客様の話では、安定して仕事が入って来ているようです。今まで使用する分だけの購入材料が、安定して仕事があるため、まとめ買いが増えております。
		レストラン	ランチタイムでの主婦層が増加傾向にあります。家計を握る主婦の利用は、景気の回復ではないかと感じます。
		建築設計事務所	残業傾向にあり、仕事の受注も増えつつある。
	企業	製造業(精密機械器具)	OEM臨床診断装置の出荷が多かった事と、自社製品の研究開発用主力製品の出荷が好調であった。
		不動産業	来客数・成約数共に増加したがシーズンのなもの。
		サービス業(コンサルタント業)	仕事先の小売店や飲食店の前年同月比を比較すると、3か月前と同じか、やや良くなった店舗が多い。依然として客単価は下げ止まっているものの、イベント時に好天が続いた影響もあって前年と比較して客数の伸びが見られた。
	雇用	求人広告	少しずつ求人案件が増えてきているため。
		公共職業安定所	有効求人数が6か月連続で増加しており、逆に有効求職者数が7か月連続で減少している。このことにより、有効求人倍率が約2年ぶりに0.7倍台に戻り、上向き傾向と思われる。
		学校就業関係者	3月卒業予定の就職未内定学生さんを対象とする県内企業からの求人件数が目立っていることから。
		求人開拓員	4月から減少傾向にあった新規来所者数は、ここ3か月若干上向き傾向にある(昨年対比93%)。紹介件数は減少傾向ですが、紹介採用者人数は横這いです。
変わらない	家計	商店街代表者	昨年は、来店するお客が最初に言う言葉が「一番安い物はないか」「安い物でいい」と言って安さを求めていました。今年になって昨年と違うのは、客単価が上がっており、良い物を確実に選び、良品は高くても購入する傾向になっています。しかし、今年の冬は寒い日が多く人通りも少なく来店客は減少しました。したがって、プラスマイナス変わらなかった。寒い日が多いと、お客様は歩いて買い回りをしなくなり、商店街は打撃を受けてしまいました。 例 【今年の傾向は、親が「子どもが東京で就職したので少し良い印鑑をもたせてやりたい」・「独立したので良い印鑑を作りたい」というお客様が増えた。昨年は、親が「どうせ子どもが使うから安くてもかまわない」、ご来店しても商品の説明だけを聞いて、購入段階になると「相談してくる」と購入に消極的であった。】
		百貨店、総合スーパー	前年に比べると比較的良くなってきていると感じるが、12月ごろと比べるとまとめ買い、衝動買いの動きは変化が無い様に感じている。
		スーパー	・今までと同じく良くない=変わらない。 ・外食産業などで閉店になっているなど多数見受けられる。 ・単価が下がっている。
		スーパー	客単価の伸長は見られない。
		スーパー	お客様1人当たりの売上高は横ばい状況。
		家電販売店	毎年1月2月の動きは悪い。エコポイントの減額が影響していると思われる。
		農産物直売所	ここ1年くらいの商品の売れ行きが同じく、高級品と飲食が低迷を続けているため。
		レストラン	宴会等の予約状況も昨年より悪く、3ヶ月前と比べても上向きにはなっていない。ただ、逆に悪くもなっていないと思う。
		レストラン	今月は歓送迎会が多く行われる時期ですが、前年同月と同じ位の受注があり、変わらないと感じています。
		観光名所	売上げ・人出ともに例年並で推移、目立った変化はないです。
		ボウリング場	出てくる話が政治の停滞等及びガソリン値上げなど悪い話ばかりなので、良くて現状維持!
		レジャー施設	利用者の増加、減少も変動が少ない。
		レジャー施設	割引券の利用が多く、割引券が手に入れられる場所の問い合わせも多いので、レジャー費用は安くあげたいという意識が感じられる。
		理・美容店	2月は毎年暇なのですが、今月は少し忙しかったように思う。お客様が言うには、今年は寒かったので12月・1月は美容院に行く気になれなかったとの事。やっと暖かくなってきたので色々な所に行く気分になったとの事です。
住宅販売会社	秋以降の落ち着きが現在も続いている。		

	企業	製造業(食料品)	相変わらず景気は低迷。借楽園の梅まつりのお客様の買物状況は依然低調。
		製造業(印刷・同関連業)	特に変わった様子が見受けられないため。
		製造業(窯業・土石製品)	悪いまま変わらない。
		塗装業	公共事業発注が少ない。
		情報通信業(情報サービス業)	市場の動きは出てきたように感じられるが、多くの顧客は、相変わらず価格低迷に悩まされ、期待する利鞘の確保には程遠いとのことである。設備投資絡みの新規商談は盛り上がりが見られず、明るい材料を抱えているのは一部の限られた企業のみと感じている。
		金融機関	昨年の12月は取引業種問わず、年末年始の仕入・販売に伴う資金需要もあり、他の月と比較すると一時的に売上が伸びる企業等も散見されたが、前年比からの大幅な伸びはなく、回復には至っていない。個人ではボーナス期と比較すると消費に関しては消極的になっているが、預金・融資共に横ばいで、景気は大きく変わらないと判断する。
		サービス業(広告業)	広告受注がほとんど横ばいである。
やや悪くなっている	家計	都市型ホテル	梅まつりや歓送迎会時期のため、人の動きは有るが単価が上がらない。忘年会時期より少し単価が下がっている状況。
		タクシー運転手	売上げが前年と比べて良くない。
		タクシー運転手	原油価格や物価高の影響によりやや悪くなっている。
		ドライブイン	客数は増えているが客単価が低下しており、売上の減少となっている。イベントを行っても後が続かない。
企業	運輸業(道路貨物運送業)	12月は省エネ家電のエコポイントによる補助金制度などがあり、貨物の動きが活発だった。	
悪	家計	スーパー	お客様から、景気が良くないので節約しているという話をよく聞くようになった。ガソリンや灯油が上がっている等のぼやきを聞かされる。
		コンビニエンスストア	世界の情勢や政治不安の要因などがあり、客数や買い上げ点数が下がってきているので、良くないと思います。

県央地域 【現状】(震災後)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	家計	ゴルフ場	大震災前の考えですが、例年3月からは予約数が増加する傾向にある。
変わらない	家計	商店街代表者	これといった変化はみられません。
やや悪	—	—	—
悪化している	家計	観光型ホテル	施設の震災復旧により当分休業、直近の予約は皆無の状態である。
		旅行代理店	東日本大震災による旅行中止・取消が多く(個人、団体を問わず)、上半期見通し(1~6月)前年比56%と極端に悪化しており、今後の復興状況、原発事故が長期化すれば、深刻な状況に陥ると思われる。
		カラオケ店	地震による被害のため。
	企業	農業関係者	震災により家屋の被害や放射能による農作物出荷停止など多くの農家に打撃が生じている。

(3) 鹿行地域 【現状】(震災前)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	企業	製造業(化学工業)	国内外の需要が堅調に推移した影響により今期の見通しも予算を上回り、上昇傾向である。
やや良くなっている	家計	コンビニエンスストア	来店客数の伸長とともに高齢者・女性の来客が増加しており、支持される品揃えに対応することで販売につながっているため。
		家電販売店	12月のエコポイント縮小による反動は改善してきている。
		農産物直売所	多少気温が上がってきて、動きやすくなったのかも？当店は高齢のお客様が多いため。
	企業	運輸業(道路貨物運送業)	新規貨物の引合いが来て決定した案件が、いくつか出て来ている。既存の荷主貨物も例年より動いている。在庫は1月～2月と上がりつつある。今のところ昨年と同時期に比べて、良い状態である。
		運輸業(道路貨物運送業)	弊社地域は賃貸物件(居住用)がまだ多く新築されています。入居率も良く、驚くばかりです。この理由の一つとして考えられるとすれば、法人が持っていた社宅や寮が解体され、入居していた方々が移っているのでしょうか・・・。また、転勤などで入居される方もおります。動きがある事は、とても良いと思います。
	雇用	公共職業安定所	「管内労働市場(1月)」の(6)の有効求人倍率のとおり。 本年1月 0.63/前年1月 0.47
学校就職関係者		この時期でも求人との問い合わせが数件あった。	
変わらない	家計	商店街代表者	厳しい現実には変わりがない。以前には考えられなかったが、休日に休む店舗が目立つようになってきた。
		商店街代表者	特に変化を感じるような事がない。
		スーパー	商品の相場状況は食品の一部で上昇しているが、販売価格は見合わせている。競合他店との折り合いもあり、状況は変わらないと思われる。寒さが継続しているようで、冬の商材がまだ売れている。一番の商品の動きや、新商品が少なく、動きが悪い。
		コンビニエンスストア	無駄な物を買わない、節約志向が続いている。決してお金を持っていない訳ではないが、質の高い価値ある物以外は購買意欲につながらない。悪くなっている感じではないので、企業の努力・創意工夫によっては、個別の景気回復は可能と考えます。
		小売業(酒類)	3か月前の前年対比売上と、今月の前年対比売上に大きな変わりがない。
		小売業(金物類)	公共事業の縮小によって工事関係が暇になってきています。また見積単価が下がって利益率が悪くなっています。
		衣料品販売店	売上が昨年実績を上回らない事と、客数や一客単価に大きく変わりがない。
		そば処	お客様の単価が安くなっている。以前は何品も頼んだが、今は一品だけである。
		タクシー運転手	売り上げが大体同じ。
		タクシー運転手	現状に変化はない。
		ドライブイン	目立った売り上げの伸びがないため。
		弁当・惣菜店	依然として景気は回復していないと思う。
		ゴルフ練習場	若者のゴルフ練習の回数や消費するボール量(数)が減少しているようですが、定年後の方々の回数や数が増えている。
		理・美容店	以前に比べて景気が良くなっているとは思わない。
		理・美容店	1月～2月の間はお客様の来店サイクルが長くなりがちシーズンですので、それを踏まえて考えると変わらないと思います。
		室内装飾業	新築、増改築の物件が極端に減少していて、我が社などはふるいに掛けられたほんの少しだけの仕事で食いつないでいる状態だ。
		住宅販売会社	前回の回答で「来店数が伸びている」と答えたが、その来店数が安定している状況。
住宅販売会社	3か月前の来場者数についても、大きな変化なし。		

企業	製造業(食料品)	取引先、注文数どちらにも動きがなく、3か月前と同じ状況にあります。
	製造業(印刷・同関連業)	良くなったとも悪くなったとも感じられない。
	製造業(鉄鋼業)	特段目立った動きはなく、生産はフル稼働の状況である。
	建設業	家を建てる人が少ないです。また、大手ハウスメーカーなどと競合があります。
	金融機関	条件変更(返済額軽減)の再延長の依頼が続いており、資金繰りは厳しいと思われ、業況改善には時間を要すると感じる。
	保険業	悪い状態が続いている。
	サービス業	特定業種で活況感が見られるが、減税やエコポイントという政策による誘導、需要の先食いのようなところがあり、総じて変化はないように思える。
雇用	民間職業紹介業	当社への求人企業は増加していない。
	求人開拓員	現時点においても好転の兆しは窺えない。鹿島コンビナートにおける工業団地内製造業における欠員補充的正社員募集求人については、稀にあるものの応募者が多数殺到し、就職内定まではかなり厳しい状況となっている。
やや悪くなっている	企業 製造業(食料品)	・年末に消費したため、年が変わって荷動き、金の動きが悪く売上が減少している。 ・相対的に不景気が継続中。
	企業 製造業(化学工業)	アジア市場は依然好調を維持しており、出荷は堅調だが、原油高騰による原材料高、円高等の影響で利益は圧迫されており、価格転嫁も厳しい状況である。
雇用 人材派遣業	人材派遣業の立場からは、受注が減少傾向にある。背景は言わずもがなであるが企業の生産状況が低迷しているか、業績面で厳しさを表しているのか確たる根拠は不明であるが、新規受注が減少している。特に一般事務を希望する主婦層の就業機会が減少しているのを深刻に捕らえています。	
悪	—	—

鹿行地域 【現状】(震災後)

(—: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	—	—	—
変わらない	—	—	—
やや悪	—	—	—
悪化している	家計	小売業(薬品店)	政治・行政の不信感から、消費者は明らかに消費を控える傾向がある。使えるお金があっても、安心感がないため貯蓄にまわしているように思える。
		洋食食堂	震災前も景気は良くはなかったが、影響は計り知れない。
		日本料理店	大地震ですべてのお客様キャンセル・・・。

(4) 県南地域 【現状】(震災前)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	家計	専門スーパー	以前に比べると客数がUPしてきた事はもちろんだが、今年に入ってから客単価が昨年を上回るようになってきた。安価な物中心の買物から、価値のある良い物を買う客層が増えてきている。
やや良くなっている	家計	パチンコ店	客数及び売上等、若干ではあるが上向いている。
	企業	製造業(非鉄金属)	主力自動車メーカーからの受注量は、過去最高を記録しており(前年比15%強増)フル操業が続いている。一方収益面では、燃料代、原材料価格など上昇し、製造コスト増から粗利益率が低下傾向にあつて収益力は低下している。
		建設業	3か月前は年末であつた。以前は年内に仕上げしてほしい民間からの工事発注があつたが、昨年はない。しかし、今になってきて民間から外構工事の見積り発注が何件か出てきている。民間・個人の注文が少しずつ出てきたような気がする。
	雇用	求人広告	TX沿線の住宅及び店舗の新規建設が増えているため。
求人開拓員		通年は年度末ですが、求人企業数はやや良くなっている。	
変わらない	家計	スーパー	売上げの前年比(3か月前)と比較するとほとんど変わらない。また、買い上げ点数は伸びているものの、客数、客単価の増加もほとんどないので景気は変わらないと判断できる。
		スーパー	3か月前と比較して売上の前年比がほぼ同水準であるため。
		スーパー	客単価が変わらない。
		スーパー	お客様の買い物動向において、日替りの目玉には反応があるが、日替りでも目玉以外は動きが鈍い。
		コンビニエンスストア	工場関係や建築関係の仕事の方達の来店が増えていない。また、買い物する量が増えていない。働いている主婦が増えているように思います。
		コンビニエンスストア	お客様の買上点数、単価に大きな変化は出ていないため。
		洋食食堂	予約状況に特に変化なし。
		タクシー運転手	国で減車を勧めているが、台数が減っても売上は変わらない。
		旅行代理店	前年比はほぼ横ばいか、少し落ちている状況です。
		タクシー運転手	飲食店は1月いっぱい閉めた店も多いし、3月いっぱい予定の店も何件も聞いている。
		タクシー運転手	政治不安、原油高、景気が良くなる要因が無い。3か月前の不景気が今なお続いています。
		ゴルフ場	ゴルフ場であるため、季節要因は無視できないが、お客様の利用状況に大幅な変化はない。
		レジャー施設	営業が湖上利用となりますので冬期の集客は少なくなる。今後、季節が変わり暖かくなれば、お客様も増加すると思われる。
		理・美容店	政治への不信感から消費を抑える傾向にあり、これから税金が上がるという不安を皆一様に持っている。
		建築設計事務所	相変わらず受注がない。
住宅販売会社	特に大きな変化は見られない。		
企業	農業関係者	野菜の価格が上がったり、米価も好転してきたこともあるが、農家の所得が増えているわけではない。大きな変化を感じることもなく3か月が過ぎたと感じる。	
	製造業(飲料)	良くなった話を聞かない。	
	製造業(窯業・土石製品)	当社は公共事業分野が多いので、需要の落ち込みに伴う価格競争が激化し、利益の確保が難しい。	
	製造業(一般機械器具)	期間社員に対する休業措置を引き続き行っているため。	
	建設業(設備工業)	問い合わせ件数も、見積り及び受注件数も同程度。	
	建設業(設備工業)	造成がまだ続いているのと、水道局より入札等も出されていることから見ると、数か月は変わらないと思う。	
	運輸業(倉庫業)	入庫貨物の状況は昨年と横這いであり、生産調整も含め、良くなる要素が見当たらない。運送についても自社運搬の傾向があり、依頼が少なくなっている。食品関連の動きは好調である。	
	不動産業	全般的には売買・賃貸ともにやや縮小気味ですが、業者間の格差が出ています。商品数、商品の質、スピード等多店舗型とのアンバランスが出ています。	
雇用	人材派遣業	弊社状況による。	
	学校就職関係者	3か月前と比較して、ほぼ変わらないように感じます。	

やや悪くなっている	家計	商店街代表者	今冬は寒波が特に厳しいため、街中への人・車の流れが悪く、消費が低調だった。
		寿司店	私の業種そのものか、個人店はあまり良くない様な話はよく聞きます。私の店もここひまで大変です。
		タクシー運転手	今もって好況を口にする人はいない。儉約生活や夫婦の会話等切実に話す人も・・・。現実の厳しさは変わっていない。
		ゲームセンター	3か月前と同様に前年売上を超える事ができているが、伸び率が鈍ってきている。新しいゲーム機を入荷しても期待していた程の売上に届いておらず、店舗全体の売上の底上げになっていない。
悪化している	企業	製造業(家具・装備品)	自分の周りが景気が悪いと言っても、昨年10月頃までは実感できませんでした。昨年末より急に仕事が減り売上が落ちてきて、これが景気が悪いということかと実感しています。
		製造業(窯業・土石製品)	公共工事の減少により出荷量が落ちている。
		金融機関	金融円滑化法に対応し約1年経過し、予定通りであれば月々の返済額が増加するところですが、取引先より再度同額での申込みや前回以上に減額を希望する取引先、今までは通常返済でしたが、新たに返済額の軽減を申し出る取引先が散見されるため。
悪	—	—	—

県南地域 【現状】(震災後)

(—: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	—	—	—
変わらない	家計	ガソリンスタンド	半年や1年後であれば景気は変わるけど、3か月では変わらない。
やや悪	—	—	—
悪化している	家計	都市型ホテル	東北関東大震災により相次ぐキャンセルとなり、景気より復旧というところですが。特に大型の宴会がキャンセルが多いです。婚礼は被災地の家族、親戚等のためのキャンセルもある。
		都市型ホテル	地震被災によるイベントキャンセルのため、宴会、宿泊、収入大幅減。
		ゴルフ場	地震後は娯楽の要素の大きいゴルフ等はしばらく控えなければという風潮や、ガソリン、交通手段の供給減など、娯楽業には極めて厳しい状況。
	企業	製造業(食料品)	災害前は変わらなかったが、3月19日現在はレストラン・客数の減少、小売店は販売品の入荷不足、ガソリン不足などで商売にならない。先行きの見通しが全くつかない。
		製造業(食料品)	震災後は、自粛ムードで客数・客単価ともに激減している。

(5) 県西地域 【現状】(震災前)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良くなっている	家計	コンビニエンスストア	値上がりしたタバコの販売も戻りつつあり、価格の高いものでも質が伴えば販売につながるようになってきている。お客様の商品選定の目が厳しくなっているものの、お金自体は持っており、気に入った物については購入出来る環境になっている気がする。
		鰻屋	セット料理のランクが上がって、食べる人が多少増えてる。
		ビジネスホテル	仕事で来る人の動きが多くなっている。少人数、小グループで滞在日数も3～5日程度だが増えてきている。3月、4月の予約に同じ様な状況があり、年度末の動きとの要因ではないと思われる。5～6月はまだ判断がつかない。
		ドライブイン	微増ではあるが売上が伸びている。
		ドライブイン	客単価、人数とも微増ではあるが増加しており、良くなっていると思います。
		レジャー施設	年度末なので期待したい。
		理・美容店	私の店舗では昨年の売上を上回っている。お客のニーズに応じてそれなりのサービス・技術を提供していると思う。女性客の取り込みが成功している。
		住宅販売会社	太陽光補助金の駆け込み需要により、上向いてきた。
	企業	製造業(窯業・土石製品)	単純に3か月前と比較するならば、3か月前が悪すぎたのでこの回答をしました。我々の業界での自社のような業態は中国のメーカーと競争しています。人件費が違うので、年の売り上げは落ちているのが実態です。
		製造業(金属製品)	総じて、引合件数の増加が感じられる(受注件数は別として)。
変わらない	家計	商店街代表者	・空き店舗や更地になっている所の増加。 ・お客様の購入時の細かさ。
		商店街代表者	客数は変わらないのに客単価が低いので売上は伸びない。客数を多くして前年並みの売上を保持するよう試行錯誤している。
		コンビニエンスストア	直近での売上、客数の前年比は上がっているが、上がり幅は3か月前と大差なく、タバコ増税の影響で売上が上がっているに過ぎない。また、客数が増えても買上点数が上がらず、個々のお客様で控えめな買い物を行っている傾向もあり、大きな変化は見当たらない。
		自動車販売店	自動車の補助金も昨年12月には終わっており、3か月前も悪かったです。現在も同様、新車購入台数は少ないです。
		農産物直売所	商品単価が少し高くなると動きが極端に悪くなることなどから、景気は良くなっていないと思われる。
		ガソリンスタンド	100、1000円分などの定量、定額給油が多く、お客様の節約志向は相変わらず。
		和食食堂	御来客数・売上げとも、横ばい状態が続いています。
		ゴルフ場	予約状況にて。
	企業	農業関係者	3月時期は新社会人の就職時期、新入学生と家計費がかかる時期であります。その費用にまわる部分、食費を抑える傾向になるため。
		製造業(食料品)	売上げの全体的な流れはあまり変わっていません。
		製造業(一般機械器具)	納期がなく忙しく仕事をしているが、月の売上は上がらない。納期がないため、外注に仕事を頼むと、売上が伸びても内容は同じ。
		製造業(電気機械器具)	作業量変動による人員補充要請が一段落ち着いた状況にある。
		建設業	元気のある会社が少ない、小売店は無理、企業は古い機械を修理して使用している。農作物も思うように育たない等で景気が上昇の傾向は無い気がする。
雇用	金融機関	県内の景気動向指数は若干回復傾向が見られるものの、当地域に関しては業種を問わず回復の兆しは伺えない。金融円滑化法施行は経営破たん抑制力としての機能を発揮している。また、各業種ともに依然として競争激化と単価の引下げ要求などにより、経営がより一層厳しくなる可能性があるが、実体経済の回復の兆しもあることから変わらないとした。	
	製造業(印刷・関連業)	当社のお客様を見て思うことは、全体として不景気であることに変わりないのですが、その中で企業努力をしながら頑張っているお客様もあります。不況の時代、私達経営者の資質が問われているのでしょうか。	
	人材派遣業	仕事が増えたり減ったり、安定しません。	
求人広告	求人広告	特別な求人案件の増減が感じられない。	
	就職相談員	新規求職者は横這いである。新規求人には緊急雇用や期間限定求人が目立つ。	

やや悪くなっている	家計	都市型ホテル	昨年同月頃と比べて宴会の予約が減少、客単価も下がっている。このような事から景気はやや悪くなっていると思われる。
		タクシー運転手	以前に比べて、客待ちの時間が長くなった。朝の一時だけで、それを過ぎると仕事が少なくなる。
		タクシー運転手	長距離がなくなり一番近い駅を利用する人が多くなった。また、医者・病院に行く人も減った感じもする。(特にデマンドタクシーが走り出しているため)
		ゲームセンター	平日の集客が減ってきている。ガソリンの価格が上がってきたり、出費が増える要因が多くなってきている。
企業	製造業(食料品)	年明けの1月より得意先からの受注額が減っている。例年、年末より減少するが、今年は特に大きく減少した。また、2月頃より徐々に回復すると見込んでいたが、ほとんど増加は見られず、むしろやや減少傾向で進行している。	
	製造業(印刷・関連連業)	数日前に、従業員10名位、創業60年の電気工事店の廃業を知らせるハガキが届いた。建設業及び関連企業も公共工事の減少と共に、大手のハウスメーカーが地方まで進出し、その営業力で在来工法で地元の建設屋・大工さんに頼むところが減少の一途を辿っているとの事。建設業は下職まで考えると大いに景気を左右する職種だ。自動車産業もそうだが、日本の経済を支えていたピラミッド型が、大分変わってきた。	
	不動産業	生活保護等の客が増加。	
悪くなっている	家計	時計販売店	先月(1月)の売上が前年度より低下し、今月(2月)もさらに悪くなっている。客数もかなり減少している。
		スーパー	客数2%ダウンのため。売上も2%下がっている。
		家電販売店	2月に入りエコポイント3品の半減、リサイクル無しの場合の適用外が大きく響き、液晶テレビ・エアコン・冷蔵庫の動きが非常に鈍い。3月にエコポイントも終了するため、今後厳しい状況が続くそう。
		和食食堂	材料費などの値上がりで前年比と3か月前の前年比を比べると、今月の前年比の伸び率が悪くなっている。
		旅行代理店	野菜が高い。旅行のツアーを安くしても集合率が低い。ガソリンなど燃料費が高くなった。高くても灯油やガスなどの生活費は、上げることができない。
		クリーニング店	なかなか明るい話題もなく、皆さん節約のことが多く聞かれています。
企業	製造業(印刷・関連連業)	官公庁の入札価格が、紙の値段に急接近している。人件費の抑止ですらまもなく、デフレスパイラルが加速している感じがする。どこまで行くのか、不安です。	
	製造業(窯業・土石製品)	暮れから正月にかけて毎年低調であるが、2月に入っても動きはあまり少ない。	

県西地域 【現状】(震災後)

(-: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント	
良	—	—	—	
やや良	雇用	公共職業安定所	求人申込みが前年より上向いている。	
変わらない	企業	製造業(化学工業)	半導体関連で在庫調整が進み上向いてくる兆しがあるが、受注等の数字上では大きな変化がない。自動車関連は海外(ASEAN)で好調維持も国内では大きな変化がない。スマートフォン関連は好調維持。	
やや悪	家計	専門スーパー	高額商品の買い控えが顕著であり、震災需要で売上は伸びているが、消耗品のまとめ買いがほとんどである。	
		建築設計事務所	住宅やその他の建築物件が少なくなっている。土地の動きも少ない。	
悪	家計	雇用	学校就業関係者	震災の影響で、停電や断水があり、取引先企業が操業を見合わせている企業が多かった。ガソリン、水や食料、乾電池などの生活必需品が店頭から消えていた。ガソリン不足は物流を停滞させておりマイナス要因であるが、小売店は、商品が品薄になるほどであり、売上は大きく伸びていると予想される。
		ゴルフ場	例年並みの予約・実績であったが、降雪によるクローズ、さらに震災による営業の自粛等、営業日減=利益悪化。	

Ⅲ 景気の判断コメント — 2 景気の先行き判断コメント

(1) 東北地域【先行き】(震災前)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント	
良	—	—	—	
やや良くなっている	家計	スーパー	食品小売業は春から夏にかけては来客数が多くなる。外出しやすくなる!	
		コンビニエンスストア	昨年末から少しずつ安い商品だけでなく、価格の高い弁当や惣菜が売れてきています。その傾向はまだまだ少ない状況ですが、「節約」にも限界が来ており、消費が活発化すると考えるため。	
		小売業(靴製品)	年金受給者のお金の使い方の範囲が広がってきている。	
	企業	水産業関係者	冷水系の魚群の出現が見られるようになると、茨城の小型船は豊漁になる。また、トロール船、まき網船にあっても豊漁が期待される。豊漁が続けば少なからずとも景気は上向きになる。	
		製造業(一般機械器具)	交通事業分野における受注見通しが増加の見込みである。	
		製造業(電気機械器具)	現在よりも仕事量が増えていると推測出来るから。	
		不動産業	政府の具体的な景気浮揚策がエコポイント以降見られず、それによる先行き不安から消費意欲が下がるのではないかな?	
	雇用	学校就業関係者	地元の系列企業は、大きな仕事も取ったみたいなので今後も継続して良くなると思います。	
	変わらない	家計	自動車販売店	年間通じての最大需要期が過ぎ、生活の足となるこの地域では必要不可欠な物として代替・増車が見込まれるが、景気の良し悪しに左右されるものでもない。
			小売業(酒類)	たばこ、酒類の客離れが多く、期待持てない。
小売業(水産物)			景気の良くなった話を聞かない。小麦粉やコーヒーの値上げ等が不安。	
スナック			新車の販売数も落ち着いた様に感じるので、特に急に景気が良くなるとは思えないから。	
和食食堂			季節の寒暖はあると思うが、今の売り上げと変わらないと思います。	
観光型ホテル			前年同期と比較して、宿泊・日帰共にほぼ同様の予約状況となっている。よって景気は変わらないと判断した。	
旅行代理店			良くなる要因が見当たらない。	
タクシー運転手			世の中の変化がなければ景気も上向かないと思う。国にしっかりしてもらわなければ!	
タクシー運転手			3月末から4月初めにかけては送別・歓迎関係で多少は売上げが上がるが、ゴールデンウィークで逆に売上げが落ちるため、プラスマイナスゼロで、変わらないのではないかと思います。	
タクシー運転手			工場が忙しくならないと、タクシーは動かない。	
ゴルフ場			予約の進捗が前年並み。シニア層の利用が多く、新規客が増えている気配はない。	
住宅販売会社			政府がもっと力を入れてテコ入れをしない限り「良くなる」ことはないと思う。	
企業		林業関係者	大型工場の木材の需要と供給のバランス次第。	
		製造業(電気機械器具)	お客様に行っても明るい話がない。	
雇用		求人広告	地域に特別な動きが見られないため。	
	求人開拓員	受注量は若干増加しているが、継続感がないので増員の予定はない。		
やや悪くなっている	家計	商店街代表者	お得意様の高齢化、購買意欲の強い方が亡くなっている。	
		商店街代表者	年度末の工事が終了し新年度の体制になるが、相変わらず価格面での競争が厳しく、受注減になる可能性が高い。	
		コンビニエンスストア	直近で、ガソリン価格の高騰、ガス・電気料金の値上げに関する報道が多くなっており、家計への負担が多くなるとの不安感から消費に対して慎重になると思われる。	
		衣料品販売店	これからも来店客は変わらないが、商売に結びつかないでしょう。	
		ドライブイン	ETC未装着車でも上限1000円で高速が利用できるようになるような話を聞くと、国道沿いのドライブインはますます来客が減少するのでは?	
		ゴルフ場	1. 現在の平成23年4~6月の来場予約状況は、対前年同期比-5ポイントでやや流れが落ちている。 2. 4月の統一地方選挙による来場自粛ムードが懸念材料である。	
		レジャー施設	政治への不信感、中東アジア諸国の暴動等の影響を勘案し、企業収益の減少、個人消費の低迷が予想されるため。	
	企業	製造業(電気機械器具)	作業量、時間外労働が減少する見込みのため。	
製造業(電気機械器具)		原油高、一部食料品の高騰等不安材料が多すぎます。今の政治も不安定です。3か月先はどうなるか全然分かりません。		
製造業(電気機械器具)		親企業よりの最新の情報によると、思ったように国内案件が伸びず、さらに輸出案件にも陰りが見えてきたためやや悪くなると思う。		
	情報通信業(情報サービス業)	政治の混迷で予算の執行が遅れ、今以上に景気が悪くなるのではないかな。		

		金融機関	海外情勢の影響により原油、鉄鋼等の値上がりが発生しており、今後、更なる価格変動が予想され地元企業の業況や個人消費に影響をもたらすと考えられる。
悪	家計	居酒屋	前年より悪い。前月も同じ。

東北地域【先行き】(震災後)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	企業	運輸業	震災の影響で今月はまったく期待できませんが、今後3か月で復興のペースにもよりますが、売り上げは上向いていくと思います。
やや良	企業	建設業	復旧、復興の仕事が増大するが、資材、人員等が不足していることから急激に良くなるというよりは、徐々に上向いていくのだろうと思う。
変わらない	-	-	-
やや悪	企業	製造業(電気機械器具)	震災の影響、ガソリン価格の高騰。
悪化している	家計	観光型ホテル	原発の影響で県外からのお客様は期待できないため。状況が状況のため、我々のようなレジャー関係は回復に時間が必要と思われる。
		ゴルフ場	震災の影響と、原発事故の終息の予測が立たないため。
	雇用	公共職業安定所	主要産業の製造業においては、一部の自動車部品製造業(1~2月に受注量の増)を除いて、全般的に先行きの見通しが立たないとする事業主の声が訪問の際、比較的多く聞かれる。

(2) 県央地域【先行き】(震災前)

(ー: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント	
良	ー	ー	ー	
やや良くなっている	家計	自動車販売店	各メーカーより電気、ハイブリッド車が発売となるようです。燃費、維持費、高速割引などを考え、代替需要が見込まれると思います。	
		専門スーパー	建築工事関係の方のお話を聞いている中では、受注がコンスタントにあるようですので、景気としては多少上向きかと思えるが、今後の石油関係の値上がり次第では変わってくると思う。	
		レジャー施設	北関東自動車道の全線開通に伴い沿線地域へのPR活動も強化しており、レジャー関連の動きも活発になってくると思うので、期待も込めて景気も上向きになるのではないと思われる。	
	企業	製造業(一般機械器具)	先は分かりませんが多分良くなるでしょう。	
		製造業(精密機械器具)	関連業界の設備投資の動きがあり、引合い件数も増加傾向にあります。	
		金融業	年度末の資金調達により業績の回復を期待していることから、やや良くなるとした。ただし、今年度末で景気対応緊急保証制度が終了するため、企業の資金繰りに影響が出てくると思われる。	
	雇用	公共職業安定所	全体的に求人は今後も好調と思われるが、中小企業等においては雇用調整を継続していかなくてはならない企業もあり、また、希望職種とのミスマッチも解消されないことから、数字以上に厳しい状況に変わりはないと思われる。	
		求人開拓員	3か月間を見ると企業の求人意欲、特に正社員の求人が多く見られます。(昨年対比150%増) また、4月から増加傾向にあった非正規社員の求人も減少傾向にある。	
	変わらない	家計	商店街代表者	経済成長、景気回復する要素がまったくない。旧商店街では、水戸駅南口にエクセル南がオープンするので駅南口がさらに賑わい、南駅前一極集中になるのが心配されている。
			百貨店、総合スーパー	回復傾向が見られるとはいえ一部に留まっており、来店客数も前年比でさほど伸びていないため楽観視することはできないと考える。
百貨店、総合スーパー			節約志向に飽きて購買に走って頂きたいが、まだまだ商品購入の際は考えた後に購入するケースが続くと思われる。	
スーパー			今後3か月も同じく良くない=変わらない。	
スーパー			石油の値上報道、その他コーヒー、砂糖、紙製品等の値上報道あり。先行き不透明です。	
スーパー			選挙(市長・市議会)があると景気が悪いのだが、終われば少し上向きのではと思っている。	
スーパー			中東情勢からの原油価格影響や国内政治不安への影響などが予想されるが、食生活への影響はまだ少ないと思われる。	
農産物直売所			商品の売れ行きや売れ筋が変わらないため。	
専門スーパー			先月の数字も良いのでこのまましばらく推移するのではと考えます。よって、このまま良い形で変わらず推移するものと考えます。	
レストラン			良くなっていると感じますが、緩やかな回復で大きくは変わらないと感じる。	
都市型ホテル			今の状況が続くのではないかとと思われる。まだまだ飲食にお金をかける余裕はなさそうである。	
タクシー運転手			今の状況では、客の動きも鈍り変わらないと思う。	
観光名所			予約状況等は例年並。3/19の北関東自動車道全通を追い風としたいが、ガソリン高騰の影響は心配です。	
レジャー施設			現況判断と同じ理由	
理・美容店			ここ2、3年を比べてみても、毎年売上が下がってきている。しかし6月は梅雨時という事で、パーマの客を期待したい。	
建築設計事務所			公共事業予算も厳しい状況であり、当面厳しい現状が続くそう。	
住宅販売会社			春以降も変化がないと思われる。	
企業			製造業(印刷・同関連事業)	特に目立った要素が見当たらないため。
			製造業(窯業・土石製品)	良くなるような情報がない。
	塗装業	個人投資も少ないが企業投資も少ないと思います。		
	運輸業(道路貨物運送業)	客先の物流子会社が23年度の予算策定に苦慮している様子があるが、当面は現状のままの動きと思われる。		
	情報通信業(情報サービス業)	国内・外の動向からは、景気回復に向かっているの明るい材料が見当たらず、当面現状が続くものと考えられる。決算期を迎え、予想収益を見込める顧客も増加傾向にあるが、内部留保を中心として考えたいとの談も聞こえて来ており、当面の間、市場活性化に結びつく大型投資への期待は薄いと料する。		
	サービス業(広告業)	年度末は経費を抑えるほうが多い。		

	雇用	求人広告	商圏内の（新規）出店数があまり増えていないため。
		学校就業関係者	中東・北アフリカ諸国の政治不安を背景とする物価上昇が始まっており、景気回復の努力は相殺されられると思われる。
やや悪くなっている	家計	コンビニエンスストア	中東問題、原油価格高等、外部環境が悪化しているため。
		コンビニエンスストア	悪い時、買い上げ点数が厳しい状況。
		家電販売店	エコポイントが終了して品物の動きが悪くなる。
		レストラン	総会シーズンであるが、予約状況は現在よりかなり厳しい。業界により若干違いはあるようですが、現在より若干厳しいという話を聞きます。
		レストラン	3か月先の6月ごろはプライダルシーズンであります、例年に比べて受注が減少している感じです。
		タクシー運転手	お客様の話を聞いても、良い話を聞かない。
		ドライブイン	良くなる要素が見当たらない。景気が良くなり、家庭の収入が増えない限り厳しい状況は変わらない。
		ボウリング場	感じる「景気感」に良くなる様子が無い。
企業	不動産業	賃貸は値引きをして対応しているが、通勤供給のため、追いつかないのでは。	
	サービス業(コンサルタント業)	小麦や綿、油など海外相場の上昇の影響で飲食店や衣料品店の原価率がじりじりと上がっており、今後も引き続き経営に悪影響を及ぼすと考えられる。	
悪	企業	製造業(食料品)	原材料、エネルギー価格の値上がりが見込まれる。

県央地域【先行き】(震災後)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	—	—	—
変わらない	家計	ゴルフ場	お客様の動向によりまだ景気回復とは考えられない。
		カラオケ店	3か月ではまだ変わらない。
やや悪	家計	商店街代表者	価格が下落傾向にある。ガソリンなどの燃料費の値上げなどマイナスの要素が多い。
悪化している	家計	観光型ホテル	震災と福島原発の問題で復興には時間がかかりそう。
		旅行代理店	震災復興、原発事故による多方面にわたる風評被害が、当面続くと考えられるため。
	企業	農業関係者	震災復興には長期的期間を要するため、さらに新たな被害が起きる可能性もあるため、不安が続いていくと思う。また、農畜産物の補償問題や、復旧費用の増大による農家の家計は逼迫している。

(3) 鹿行地域【先行き】(震災前)

(ー: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	ー	ー	ー
やや良くなっている	家計	家電販売店	アナログ波の停波で、関連商品の売上が見込まれます。
		観光型ホテル	予約が伸びない。
	企業	農業関係者	気象庁の季節予報によれば3月～5月にかけての気温は平年並み～やや高めとのことであり、作物の生育は順調と思われるため。
		製造業(食料品)	・陽気が良くなれば人の動きが見られ、物の動きが有る。 ・季節的に良くなる時期。
雇用	公共職業安定所	「質問2」の有効求人倍率の数値のとおり、増加傾向にあると思料される。	
変わらない	家計	商店街代表者	景気は、英語でも同じくコンディション、パワースピリットが伴ってこそ、活力が必要条件です。工業のオートメーション化、ロボット化、インターネット情報の社会は全ての人々に互って楽な生活に成って有るべきだと思いますが、地方・都市部共に相変わらず社会人や学生の就職難、経済の下方修正が現状です。
		商店街代表者	祭りなどイベントを行っても売上には結びつかない。衝動買いのようなことはなく、必要なもの以外は購入しない傾向が見られる。
		商店街代表者	特に景気が上下するような感覚はない。
		スーパー	売上高は安定しているが、利益面では厳しい状況にある。生鮮品は、相場変動分はある程度売価に反映することができるが、加工食品などはすぐに反映させることができない。
		コンビニエンスストア	将来に対する不安や雇用改善、企業の業績など全体として上向きにならない限りで、現状は変わらないと感じます。仕事がないという方もお客様の中にはまだまだいらっしやるので、雇用を中心に改善がなければ変わらないという印象です。
		コンビニエンスストア	世界経済の不安定さが影響して原料価格の高騰から商品価格に転嫁され、消費にマイナスとなるのでは。また、昨年のような天候、気温の良さに恵まれることは今年はないと思われるため。
		農産物直売所	団体ツアーの予約等も例年並。ギフト予約も例年並です。
		小売業(金物店)	大手企業が海外に進出し下請け企業までも海外に出るというような事で、雇用や消費が落ち込み地域の空洞化に拍車がかかり、地方経済はよりいっそう冷え込むと思います。
		小売業(書店)	1月、2月と同じ様な売上前年比が続いている状態。激しい浮き沈みもなく、このままの状態が続いていくのではないかと。
		衣料品販売店	現況判断と同じ。
	割烹料理店	企業の下請けで入っているお客様は、ますます厳しくなると言っていた。ガソリンや小麦粉など生活に欠かせない物が値上がりしているのも原因のような気がする。	
	タクシー運転手	お客様の流れがほとんど同じ。	
	タクシー運転手	3か月先までの景気は変わらないと思う。	
	タクシー運転手	自分の町は大企業が多いけれど、このごろは東京からの営業マンが少なくなっていると思います。	
	弁当・惣菜店	3か月先も前年と比較して変わらないと思う。	
	ゴルフ練習場	会社持ちの接待(ゴルフ)がかなり減少している。ゴルフコースのプレー費が安くなっているため、個人でプレー費を払う人達が多くなっている模様です。これも50歳以上の年齢層が多いようです。	
	クリーニング店	暖かくなって人の出入りも増えるが、将来を考えて消費を控えている。	
	住宅販売会社	円高やガソリン価格の高騰がじわじわと影響しそう。	
	住宅販売会社	景気対策や政治的な問題を考えても、不安な材料が多く、景気が良くなるとは考えづらい。	
	企業	製造業(食料品)	現在何ら動きが感じられずにおりますので、このままの状態が続くようです。
製造業(印刷・同関連業)		変わる予兆を感じない。	
製造業(化学工業)		当面は現状傾向が続くのではないかとと思われる。	
製造業(鉄鋼業)		原料価格が上昇しているのが気になるが、生産の状況は変わらないと思う。	
建設業		景気が悪いです。土地が売れない、家が建たない、セカンドハウスも建たない。中古物件の売物が多いです。	
運輸業(道路貨物運送業)		行く先の分からない不透明感を強く感じる。特に政治面での混乱が経済活動に与えるダメージが大き過ぎる。行政政策により方向性が見出せない部分が多く存在する感で、日々の仕事の中で確実性、信用性を創造して行かねばならない。	

	金融機関	依然として設備投資も進んでおらず、先行きの見通しも不透明であることから、状況は変わらないと判断する。
	不動産業	石油製品の値上がりが報道されていますが、生活に必要な物は買わなければならない。しかしながら衣食住を販売している店舗等も価格には敏感になっていて、大幅値上げは控えていると思われるため。
	雇用	民間職業紹介業 中東圏における紛争による原油価格の上昇が始まっており、製造業への全体的な打撃があるため、今後も雇用情勢は厳しくなるものと思う。
やや悪くなっている	学校就職関係者	現時点で予想が付かない。
	求人開拓員	現況判断の理由に記した傾向がさらに続くものと予想されるため。
	家計	スーパー 高校を卒業しても仕事が無い人がいるという話を聞いたり、学生アルバイトの募集が少ない。また、人口が少なくなっている状況です。
	理・美容店	ドライブイン 中東情勢が不安定なことから、石油価格の高騰が予想され、経済面に悪影響が予想されるため。
	理・美容店	今の政治をしている限り、良い方向へ行くとは思えない。どの政党がやっても同じ事だと思う。
企業	室内装飾業	最近のおお客様の客単価が少し下がっているのが気になります。全体的に支出を抑えている感じがします。
	製造業(化学工業)	以前は二男、三男が結婚をしたり独立をしたりで家を造ったりしたが、少子高齢化の影響で子どもが少なく、また、雇用の悪化で35年のローンを組んでまで家など求めるはずがない。
	運輸業(道路貨物運送業)	価格交渉の早期決着は難しいと思われることから、原油価格の動向次第では、利益の確保が難しい状況か。
	保険業	新年度になり荷動きが悪くなる予想が多い。
雇用	サービス業	お客が徹底的に無駄遣いをしなくなった。
	人材派遣業	減税やエコポイントの期間終了による消費需要の反動があることと、原油価格上昇等による価格変動が予想されるため。
悪	—	世間一般は景気が回復状況にあるようであるが、今後3か月先が大幅に好転するとは思えない。期待度からは勿論大幅に回復してほしいところであるが、明るい材料は見当たらない。

鹿行地域【先行き】(震災後)

(—: 回答が存在しない。 ○: 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	—	—	—
変わらない	—	—	—
やや悪	—	—	—
悪化している	家計	小売業(薬品店)	東日本大震災という未曾有の災害で、地元企業も大きなダメージを受けており賃金や賞与カットが確実らしい。公共事業や補助金等で補えるのは未知数である。
		洋食食堂	復興には大変な時間と費用が必要。(当地の被害は県内でも有数・・・倒半壊6000棟)
		日本料理店	大地震どうしようもない・・・。 町も暗い。仕事の量も少なくなっている・・・。

(4) 県南地域【先行き】(震災前)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	家計	専門スーパー	3か月前から売上動向が月毎に上昇していることから、3か月後も同じように推移していると思う。今年に入ってから、顕著に買上点数が増えてきている。以上の事から、景気が少しずつ回復していくように思われる。
やや良くなっている	家計	スーパー	3か月前と比較して客数の前年比が改善されているかと期待できる。
		コンビニエンスストア	オススメ販売を積極的に行うことで購入して頂けることは増加傾向にあり、価値ある商品やサービスへの対価は惜しまなくなっているため。
		レジャー施設	営業努力にて集客増加を図りたいと思っておりますので、やや良くなっていると思われれます。
	雇用	人材派遣業	4月頃より受注状況・生産状況が多数の工場で上昇傾向にあるため。
		求人広告	建築物の増加のため。
変わらない	家計	商店街代表者	春の花の便りと共に、各家庭の消費購買意欲が回復することを願うが、期待は望めない。
		スーパー	ここ半年くらい売上げ、客数、客単価等の変化がほとんどない。また、今後3か月先までに景気が良くなる判断材料が見つからないので景気は変わらないと思われる。
		スーパー	ガソリン代が高騰しており、食品においても節約傾向が続くと思われる。
		コンビニエンスストア	この時期は固定資産税や自動車税などの支払いが多いため、お金の動きは良くないと思います。政治への不信感もあり、景気の動きは変わらない。
		洋食食堂	大きな景気の変化があるとは感じられない。
		タクシー運転手	減る収入に増える支払、政権交代の一時的な期待感も破れて、今以上不景気にならぬ事を願う。
		ゴルフ場	予約状況などで大きな変化は見えない。ただし、平日の利用については予約が遅くなってきた。業界全体の冷え込みにより、早くに予約を入れる必要を感じていないのでは？
		パチンコ店	しばらく様子を見ないと判断しにくいので。
		ゲームセンター	同業他社や近隣で開店や閉店等の話も出ていないため、特に状況が大きく変化する事もないので、このまま変わらないと考えられます。
		建築設計事務所	周辺の会話からも先行きは暗い。
	住宅販売会社	回復基調が安定している状況がここしばらく続くと思われる。	
	企業	農業関係者	TPPなど農業の将来性が不安な状況であるため、今年の作付け計画に対する不安と補助金や助成金に頼らなければならない状況に夢がもてない。
		製造業(家具・装備品)	現在の政治経済を見ていると、良くなるとは思えません。
		製造業(一般機械器具)	現在、特に景気の良くなる材料が見当たらないため。
		建設業	民間・個人の発注工事は今後も出てくるような感じがするが、官公庁関係がそれほど出ないような気がする。役所発注の小さい工事でも指名業者数が増やされて、仕事を取りにくくなってきているのも一因である。
		建設業(設備工事業)	現況判断の回答と同じ。
		運輸業(倉庫業)	貨物の動きが全般に鈍く、状況は変わらないと思う。(特定貨物のため) 食品関係は、今後も動きは好調が持続されると思われる。
	雇用	求人開拓員	大企業などで長期求人の広告応募が見受けられる。
	やや悪くなっている	家計	スーパー
寿司店			決算期でいろいろな話を聞く機会が増える時期です。でも景気の良い話はほとんど聞く機会がありません。政治も含め、物が高く上がり、社会情勢の不安が重なり、話題が良くない。
旅行代理店			様々な値上げ等の影響が心配される。
タクシー運転手			所得面での安定や増加が見込めない現状では消費行動も沈滞のまま、景気の好転は考えられない。
理・美容店			一番は国の予算が決まらず政権交代になるのか？という国政への不信により、波乱な時代の幕開けのような気がする。消費税はどうなるのか不安。
企業		製造業(飲料)	ガソリン代が高騰しているので出控えをする。
	製造業(窯業・土石製品)	平成23年度政府予算(案)でさらに公共事業関係費の削減が予定されており、さらに厳しくなると思う。	
	製造業(非鉄金属)	主力自動車メーカー6か月インフォメーションでは、受注量が対前年比12%程度の増加を見込むが4月からの半期ごとコストダウン(5%以上)の要請強く、一方では原油価格上昇に伴う燃料代、原材料価格上昇、その他コスト増加要因を価格転嫁できにくい状況もあり、増収減益の見込みにある。このため時間外削減を含めた人件費抑制、経費節減などこれまで以上に削減を図る方針である。(メーカー側の要請も強い指導がある。)	
	建設業(設備工事業)	同上の事が終わる時に減少が考えられる様に思う。	

	金融機関	政治も不安定で先行きが不安の中、原油高も重なり、今後さらに投資意欲や消費意欲が抑えられると 思われます。中小企業の取引先や従業員も同様の認識で、今後の景気はさらに悪くなるとわれま す。
	不動産業	分譲型全体が縮小の中、だんだんとその傾向が出ると思う。10店舗の中、旧市街地と新規住宅地（TX 方面とひたち野駅）とのアンバランスが出てます。
	雇用 学校就職関係者	ガソリンの値上がり等により先行きは若干悪く感じます。
悪	家計 タクシー運転手	つくば市では4月から乗合タクシーが始まるので、タクシーのお客様が乗合の方を利用すると思う。
	企業 製造業(窯業・土石製品)	原油高の影響を受けセメント、鉄線などの値上げ攻勢が激しい。政権の不安があり、政治が安定しな いと予算執行の遅れが生じ、経営の方向性が決められない。

県南地域【先行き】(震災後)

(－：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	家計	都市型ホテル	6月となればかなり復旧し、景気も今よりは良くなっていると思われる。
		ゴルフ場	現在の状況がとても悪いため、3か月先までこの景気が続くとは思えない。もし今の状況と変わらな ければ、死活問題となる。
変わらない	家計	ガソリンスタンド	半年や1年後では変わるけど、3か月のスパンでは変わらない。
	企業	製造業(食料品)	原発の修理がはかどらず先が全く読めない。
やや悪	—	—	—
悪	家計	都市型ホテル	地震災害による復興の遅れ、経済動きの鈍化。

(5) 県西地域【先行き】(震災前)

(一：回答が存在しない。 ○：主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良くなっている	企業	製造業(食料品)	大手の企業、上場企業の3月期決算で4割位の会社が上方修正で、予想以上に利益が出ているよう。これからは株価も上がり、為替も円安の方向に行くと思われますので、景気も上昇。3か月～6か月先にはその影響が良い形で地方にも現れてくると信じる。
		製造業(窯業・土石製品)	現在、前に書いたように悪化が続いておりますが、今後は少しは良くなると思います。
		製造業(非鉄金属)	弊社を取り巻く業界では景気の回復感が出ている。ただし、一部の業界においてはこれからが底になると思われます。
変わらない	家計	スーパー	一品単価、客単価共に横ばい。競合環境が変わらない状況。
		コンビニエンスストア	円高や物価の上昇、国の政策含め3か月先の景気が予測もつかない状況というのが正直な所。身近な物を取り扱うCVSについては、他業態よりは景気の影響は受けないと思うが、3か月先の景気については変わらないと思う。(TVのニュースなどを見ていると景気が良くなる要素が見当たらない。)
		自動車販売店	変わらないと思います。車に関しては、購入したくなるような前回の補助金政策が新たに出ない限り現状維持だろうと思います。
		農産物直売所	原油の高騰など考えると、景気回復は見込めないのでは！
		和食食堂	同業者と話をして、どこも同じ様な状況との事。景気が上向く材料は見当たらず、かと言ってこれ以上落ちるとも考えられずにいます。
		和食食堂	景気回復が遅く、また物価の値上げが当分続きそうなので、客単価や利益率は減少傾向が続いているので期待が持てない。
		鰻屋	先行きが見える状態でない。
		都市型ホテル	この先の予約を見ても厳しい状況が続いている。客単価も厳しい状況です。
		タクシー運転手	ガソリンが値上がりし、その他にも値段が上がろうなので生活が大変だと言うお客さんが多い。
		タクシー運転手	現在利用する人は固定客になりつつあるため変わらないと思う。
		ドライブイン	良くなる要因が見当たらないので、今と比べればあまり変化がない様思う。
		ドライブイン	景気が回復するという雰囲気はあまり感じられず、顧客の買物行動からも見受けられない。中東情勢の不安定化、それに伴う原材料費、原油価格の上昇が見受けられ、ややもすると景気が後退しかねない状況にあると思われる。
		ゴルフ場	予約の状況にて
		レジャー施設	景気の先行き不安が解消されていない。
		クリーニング店	春先の陽気で懐が緩むことを望んでますが、節約には変わらないと思う。
住宅販売会社	補助金終了の反動は秋以降になると思われるので、今後3か月は大きく変わらないと思う。		
企業	農業関係者	暖かくなって来る時期(6月～)、夏に向かって果物が出来ますので消費が上向いてくるのではないかと。	
	製造業(食料品)	大きな変化になる要因は見当たりません。	
	製造業(窯業・土石製品)	当社は単品、至急納期を加工業態としていますが、お得意先が先行きの受注を持っていないので、売り上げは増えないと思います。	
	製造業(一般機械器具)	自動車関係はやや仕事はあるが納期がない。お菓子関係は修理部品は注文があるが、できるだけ部品製造も菓子会社中でやるようにとの話。	
	運輸業(道路貨物運送業)	自動車メーカーの移転が決まったが、まだその様な動きがない。	
	製造業(印刷・同関連業)	質問2でお答えしたように、企業努力以外でなく地域で考えた場合、景気は停滞のままであると思われる。	
雇用	求人広告	クライアント様から中期的な見通しの話をあまり聞かないため。	
	就職相談員	高卒未内定者の求職登録者が増えている。	
変わらない	商店街代表者	ますます必要最小限の物しか買わなくなっている。	
	コンビニエンスストア	買上点数の改善が図れない限り、良くなったと感じるには至らない。単価の高いものでも良い商品ならば売れる傾向にはあるが、プラス一品を買い控えていくお客様は増えると思われる。メディアでの増税話が続き、現政権の安定が全く見えない状況では、悪くなっていく要素しか印象が残らない。	
	ガソリンスタンド	原油や食料品の価格の高騰。	
	旅行代理店	良くなる理由が見当たらない。	

やや悪くなっている	家計	ビジネスホテル	①食料品を始め、いろんな物の価格の値上がりが予想される。 ②国の予算の執行が遅れそうである。 ③国民の消費が冷え込む等々良い材料が少ない。 結果として全体の景気が落ち込む。
		タクシー運転手	夜の飲食業のお客様の数が減っている。
		ゲームセンター	先行きがまったく見えない現状で好転しているとは思えない。
		理・美容店	原油価格上昇はあらゆる面に作用していくと思う。節約していくしかないと言っている主婦が多く見られる。政治の動向と原油高がどうなるか次第。
	企業	製造業(食料品)	受注額が減っているうえにマイナス要因(鳥インフル、原料高、原油高)しか見当たらず、利益率が更に悪くなるものと予想されるため。
		建設業	大都市では景気が上向きとのマスコミもあるが全くそんな気運は感じられない。高齢者の行く先の不安による消費低迷。
		金融業	原油価格高騰の影響が出始めて、運送業界を中心に収益悪化が予想される。また、小麦関連食品の値上げに加え石油製品の価格上昇ともなれば消費意欲も損なわれ、先行き不透明感が増して景気は後退するものと思料する。
雇用	人材派遣業	毎年ですが、4月・5月・6月は求人が少ない。	
悪くなっている	家計	商店街代表者	前にも書いたと思いますがイベントを実施し価格を安くしても必要分しか買っていかない消費者が多くなった。
		家電販売店	7月にアナログ停波となるため、映像・液晶テレビ・レコーダーの駆け込み需要も期待出来ませんが、昨年のようなエコポイントの需要もないため、売上は落ち込む予想。
	企業	製造業(印刷・同関連業)	電子出版、ウェブ利用が多くなりつつあり、紙の印刷需要はさらに少なくなると思われる。印刷設備は増設され、需給ギャップはさらに進み、しかも材料費は上がりつつあり、打つ手がなくなりつつある。

県西地域【先行き】(震災後)

(- : 回答が存在しない。 ○ : 主だった回答等が存在しない。)

回答	分野	業種・職種	コメント
良	—	—	—
やや良	企業	製造業(化学工業)	半導体関連では在庫調整が終わり、上向いてくる見通し。 震災以後は不透明。被災したメーカーの回復状況にもよるが、受注がきても材料メーカーが被災して材料が無い、あるいは計画停電により操業を落とさざるを得ない等、マイナス要因が大きい。海外移管も検討しているが、この場合日本の空洞化がさらに進むことになり、短期的・中期的にも見通しは不透明。
	雇用	公共職業安定所	良くなってくると思うが、3月11日の震災のため不明。
変わらない	企業	建築設計事務所	地震の影響がどのように動いていくのかが分からない状況で、良くなるのか悪くなるのか分からない。
やや悪	雇用	学校就業関係者	震災復興のため、建設部品の製造業などの需要は増えそうだが、供給が追いつかないようで、瓦等の建材の納入が1年待ち、大工等の請負が3年待ちということである。海岸近くの企業と取引のあった企業は、操業の歩調を合わせており、完全操業はしていないようであった。
悪	家計	専門スーパー	・震災需要で購入しすぎた影響が出る。 ・レジャー需要など減る。
		製造業(印刷・同関連業)	コンベを中心にキャンセルが相次いでおり、震災の影響は当分の間続くと思われる。

Ⅲ 景気の判断コメント — 3 その他の意見

(1) 県北地域 (震災前)

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	少子高齢化が著しい。消費に対する機会の変化がある。(郊外型アウトレットetc)
	商店街代表者	資材の高騰、石油製品の不足がどのような影響を及ぼすのか注目しているところ。
	スーパー	今回は2月15日からの1週間はよく売れた。年金生活の平均年齢が高いからか。お得意様は。
	コンビニエンスストア	子ども手当が2月に4か月分支給されたものの、消費に変化が見られない。
	コンビニエンスストア	行きつけの居酒屋が以前よりも混み、運転代行も待たされる事が多くなりました。娯楽にお金を使う人が増えたように感じます。
	小売業(酒類)	ノンアルコール飲料の販売数が多くなっている。
	小売業(水産物)	個人経営の飲食店の閉店が多くなった。仕入れに出来ない・・・と思っ居たら閉店していたと耳にしたり・・・が多くなった。
	小売業(靴製品)	繁栄していく会社と衰退していく会社(店)の差が激しい。
	レストラン	早く良くなってほしいです。
	居酒屋	人通りが悪い。
	スナック	お花屋さん等、ぜいたく品と思われる物の売り上げが減っていると思う。
	和食食堂	今、流行りの讃岐うどん店が続けてオープンして、客が流れているような気がします。
	観光型ホテル	ガソリンを始めとして、電気、ガスなどの値上がり話題となる事が多く、「外出を控えて、出費を抑えなければ・・・」という声を身の回りでよく聞く。
	タクシー運転手	ここ最近では地元企業が我がタクシーを使用される割合は、特に変わりなく使って頂いている様に思われます。今後も地元企業には変わりなく使って頂き、できれば、これまで以上に使って頂く事を願うばかりです。
	ゴルフ場	1. 茨城空港活性化の動きとして、韓国ゴルフツアーの動きがある。 2. 食材・燃料などの値上げムードが心配。
レジャー施設	施設内では比較的安価な商品が売れ筋ですが、まとまって高額(1品3000円程度ですが)商品を1人で何点も購入するお客様も最近見られます。ここ数ヶ月は個々の消費格差が以前より目につくと感じます。	
ゴルフ場	割引対象日に予約が集中し、天気が悪いとすぐキャンセルになる。シニア層にはいつでもプレーできる余裕と時間があるが、その他の世代は来場回数が減っている感がある。一人で組合せ希望で予約したい客が増えているのも、景気が良くならないため同伴者を誘いづらくなってきている兆候ではないかと感じる。	
企業	林業関係者	年度末3月決算で来年度の雇用動向に期待したい。
	水産業関係者	工業系、特に日立方面は景気が上昇しているように思われる。夜の賑わいも少しずつ回復されてきているように思う。ただ、水産界はまだ回復の兆しは見られない。
	製造業(一般機械器具)	当社全体の売上げ見通しが上昇傾向にあります。
	製造業(電気機械器具)	原子力を中心に電力関係の案件が遅れながら受注されてきた。
	金融機関	融資条件変更先の改善計画が予定通り進捗しておらず、今後、更なる変更が予想される事業者が見受けられる。
雇用	求人開拓員	家電製品・自動車部品等の製造メーカーでは従業員募集があるが、派遣・委託での対処で凌いでいるようです。

県北地域 (震災後)

分野	業種・職種	その他の意見
家計	観光型ホテル	相変わらず先々の予想がつかない。また、今回の原発の問題はかなり影響し、落ち着くまでには時間も必要としそう。
	ゴルフ場	茨城県というだけで顧客が寄り付かない。原発事故の影響が甚だしい。
企業	建設業	面会する人の多くが、福島原発による風評被害が大きく影響してきている、と言っている。
	運輸業	今回の震災により茨城県の港湾設備が壊滅的なダメージを受け、その影響で弊社は今後1年間くらいはかなりの売り上げ減になると思いますが、会社や社員のためにも早急に元の営業状態に戻したいと思えます。国や県の方々にも早急な震災対策を期待しております。
雇用	公共職業安定所	3月11日の東北地方太平洋沖地震の影響により、雇用の面に大きな影響が出ており、雇用調整助成金等の各種援助制度の相談訪問が急増している。求人申込みについても、取消や保留の問い合わせが増えると思われる。

(2) 県央地域（震災前）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	3月26日は商店街で大感謝祭を開催します。3月1日から26日までの買い物したレシートを貯めて抽選が出来ます。豪華景品が当たったり、ナットン汁・甘酒等が無料で振舞われます。レシート・領収書を貯めて楽しみにしているお客様もおります。当店でも、早速お客様がお買い物に来て、チラシにレシートを貼って帰って行きました。多少の経済効果を期待しています。
	百貨店、総合スーパー	北関東自動車道全線開通を控え、水戸市周辺がマスコミに取り上げられる機会が増えている。当店もイベント開催など、県内外からの来街者へのアピールを図っていききたい。北関東の経済活性化に期待している。
	百貨店、総合スーパー	高額商品を購入される方が一部で増えてきていると感じる。良いモノ、一生モノとして購入する際は金額で判断せず、商品で判断する方が増えてきていると考えます。
	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・より安いもの、良いもの、サービスの良さ、利便性などを追求できるところだけに集中して（きて）いる。 ・利益の取れない安売りが回数が増えている。 ・商品（食品）は値上（原価）あり。値上売価に転嫁できない。
	スーパー	値上報道により、コーヒー、紙製品の動きは良くなってきている。
	スーパー	高い物が売れない。安くしないと売れない。2割、3割引じゃなくてそれ以上でないと売れない。どこまで安売り競争が続くのだろうか？
	コンビニエンスストア	安いものが必ずしも売れているわけではなく、金額が高い物でも売れている。
	家電販売店	大型店が近くにオープンしているので価格では太刀打ち出来ず、その他のサービスなどでやっていくしかない。
	農産物直売所	北関東道を通っての栃木、群馬ナンバーのバス車をよく見かける。観梅帰りで寄られるお客様が今までより多いように思える。
	専門スーパー	建築関係において、断熱材の品不足は深刻に思える。工事が先に進まないようです。
	レストラン	北関東道路を意識した受注が多くなっているように感じます。今後さらに期待したいです！！
	タクシー運転手	タクシーの燃料であるLPガスの値上げがあったようだ。
	タクシー運転手	景気の良い話題はなく、先が不安という声が多い乗客が見られる。
	レジャー施設	お土産購入単価の減少は相変わらずみられるが、お得な福袋や限定品などの売れ行きは好調である。商品に工夫を凝らせば需要の増加は見込めると感じている。
理・美容店	当店の商店街が（33年間で）4月をもって終わりになります。今まで会員が1店舗やめ、またやめ、今では2/3がシャッターをおろしています。私も後を継ぐ人がいないので、何年できるか不安に思っています。一段と景気が悪いので、書く事につまります。	
建築設計事務所	入札金がダンピング傾向にある。	
企業	製造業(食料品)	お土産を買いお客様の数。お土産を買っても品数が減った。
	製造業(窯業・土石製品)	とにかく安いもので良いという感じが強い。
	製造業(一般機械器具)	まだまだ先は見えません、全般的には「ダメ」です。タクシー、飲み屋さん、レストラン、ボヤキばかりです。
	製造業(精密機械器具)	昨今の今ごろは現場設置用測定機の引合いが多かったが、今年は研究開発用測定機の引合いが多い。生産の品質維持投資から、研究開発投資へシフトしていると思われます。
	運輸業(道路貨物運送業)	軽油・ガソリンの価格が急騰しており、影響が心配される。
	情報通信業(情報サービス業)	帰宅途中会社員の集まる飲食店があるが、最近酒の肴として聞こえてくる話は、政治・商売・将来年金等々の話題が多くなったようだ。一昔前までは、投資や海外旅行やグルメの話も聞こえたが、ここにもマスコミの影響の他、厳しい景気状態が表れているのかなと感じた次第です。
	金融機関	業種別の景況感では、製造業や建築材料などの卸売業では安定した受注が見られるものの、衣料品小売店や、飲食店等では個人消費の低迷により、売上が伸び悩んでいる店舗も多い。なお、中東情勢の煽りを受けて、ガソリンの価格上昇がどのように影響してくるのかが懸念される場所である。
	不動産業	ロードサイド店舗の解約が目立ってきた。
	サービス業(コンサルタント業)	茨城空港開港後1年が過ぎ、就航先も徐々に増えてきて人や物の新しい動きが出てきた。特に、韓国映画のロケについては、関連した商品の開発やツアー客の増加など好影響が見込まれる。
雇用	公共職業安定所	窓口を訪れる人事者が目に見えて増加しており、人を求める企業が増加していることが肌で感じられる。
	求人開拓員	結婚式、引越し（転勤 or 退社）など家計の出費が多くなる月です。

県央地域（震災後）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	年度末の需要期であるが、財政難により官公庁の物品購入は、昨年よりもまたさらに少なくなり競争も激しく、商売としてはなりたたない状況になってきた。
	観光型ホテル	動きがまったく見られず、先が見えない。
	旅行代理店	直接被災されていない方からの取消し事由の多くは、旅行できる気分になれない等の理由。原発および計画停電による関東圏内の宿泊が激減する一方、原発影響での西日本への一時避難による宿泊特需が発生している。

(3) 鹿行地域（震災前）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	過去数年前から見ても、現在も三世代同じ屋敷で一緒に元気で暮らしている家庭が減少傾向にあり、更地が増加しており、県内で比較的良いのは常磐新線の完成した筑波周辺とか阿見方面、神栖市の油化コンビナート周りなど位ではないでしょうか。
	商店街代表者	確定申告の時期、全体的に厳しい決算には変わりはないが、中には前年より伸ばしている事業所もあり、経営者の努力次第で格差が見られる。
	商店街代表者	飲食店の出店が多いようだが、勝ち組・負け組がはっきりしてきている。どの業種も同じ様な感じがする。現状維持で手いっぱい。
	スーパー	従業員募集の際、告知のみですぐに来るようになった（アルバイト）。
	スーパー	特に目玉商品だけに集中する地区ですが、衣料品が大幅ダウンで売上が上がらなくなってしまった。安くても必要な物だけしか買わない。酒も低価格に集中している。
	コンビニエンスストア	たばこの値上げから数か月を経過しましたが、数量前年比でも回復傾向にあって金額では大幅に前年を上回っている。大きな値上げであったのでCVSへの売上貢献度として非常に高く、後押しとなっています。
	小売業(金物店)	鉄鋼メーカーの合併です。
	割烹料理店	エコカー減税やガソリンの値上げもあるせいか、ハイブリッドカーがたくさん走っているように思う。
	観光型ホテル	日帰り利用者（入浴者）減少。
	タクシー運転手	来年度になれば良くなると期待しています。
	ドライブイン	季節の農産物は、景気に左右されることなく安定して売れている。
	弁当・惣菜店	この地方は最近でも景気は良くないままだと思う。
	理・美容店	当店にも当てはまりますが、サービス期間（料金オフや技術サービス）のお客様の反応が良すぎる（安くなって嬉しい）のが気になります。ハンバーガーチェーンの今だけ200円、100円のようなセール中はびっくりするほど多くのお客様が来店していました。やはりデフレを求めているのかと思います。
	クリーニング店	業種によって差がある。建築業や都内へのじり・砂などの運搬業などは暇で仕事が減っている。農業も天気が不安定なので出荷量が少なくなっている。資材・肥料代が上がっている。
室内装飾業	街を散策しているとまず目につくのが閉ざされたシャッター・・・街を歩いている人は少ない。もし人を見かけても老人ばかり・・・何故か道路だけは車の往来が激しい・・・歩いていると、向こうから自転車の集団が来る・・・彼らは楽しそうにお喋りしながら笑顔で来る・・・中国人研修生達だ・・・私も笑顔で歩きたい・・・	
住宅販売会社	太陽光補助金の駆け込み需要が続いているため、今後の影響が心配。	
企業	農業関係者	昨年秋に収穫した銚田市産のサツマイモ（紅あずま）だけを原料にした「紅零」の売れ行きが非常に好調である。羊羹等の2次製品も同様であり、これを契機に銚田市の農産物の良さをアピールしていきたい。
	製造業(化学工業)	徹底したコストダウンを進める一方で、人員増がないこともあり、社員のレベルアップやモチベーション維持のための費用は増加している。
	製造業(鉄鋼業)	食料品の値上がりが気になる。
	建設業	鹿嶋市は乱開発を防ぐために線引き（調整区域）にしたために土地の下落、販売不振になった。したがって、家が建たない、土地が売れない、不景気の煽りを受けている。
	運輸業(道路貨物運送業)	近所のスーパーがリニューアルした。会員のポイントカードを廃止した。酒コーナー、お弁当コーナー、沖縄物産コーナーの充実でスペースを増やし、目玉商品に力を入れて集客率アップを狙っているのではないかと。利益率を考えると結果的にどうなのか興味深く、毎週土曜日に買物をしている。
	金融機関	返済財源の確保が困難となり、借入金返済の遅延が見られる。
	保険業	油の値上がりからか、普通車から軽自動車に乗り換える人が多くなった。中古の軽自動車が値上がりしている。
	不動産業	今年の7月でアナログ放送から地デジに変更になる事から、現在のTVにチューナーを付けるより新しいTVを買う事の方が多いとの話聞きます。さらに花粉が昨年より多いと言えば空気清浄機が売り切れそうになるなど、消費意欲は衰えないのいささかびっくりです。

雇用	民間職業紹介業	職業紹介事業者（労働者派遣）も含めて、極めて厳しい経営状態が続いている。景気回復しない限り雇用情勢の好転は望めない。
	求人開拓員	平成23年2月22日開催の本年度最後の元気いばらき就職面接会（鹿嶋会場）においては、例年の約4倍近い90数名の面接会参加者がいた。特に大学生の就職未内定者と思われる20代の男女が多数いる事に、現実の厳しい就職活動の実態を知ることが出来た。

鹿行地域（震災後）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	洋食食堂	昨年の暮れ、広大な駐車スペースを持った大きなパチンコ店が開店した。連日駐車場にあふれる車が、朝から夜まで続いていた。こんな日本で本当に良いのか？とずっと思っていたけど・・・。
	日本料理店	大地震どうしようもない・・・回復するのか？

(4) 県南地域 (震災前)

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	原油先物相場の急激な値上がり、各商品市況の高騰により、今後各商品価格も変化し、景気にも悪影響を及ぼす事となり、先行回復は後退すると見込まれる。
	スーパー	客数対策で曜日セールを実施しているが、好調企画は10%割引、メガ特(37円、58円、77円、97円均一)企画となっている。
	コンビニエンスストア	物を購入する時に、付加価値がついている物は買う人が多いと思います。普通の物、一般的な物は販売が難しい。品質に対して価値が適当で、そこに何らかの付加価値があるものは売れると思います。
	専門スーパー	高額品の動向が上ってきている。
	寿司店	平成23年3月12日、関東鉄道常総線「ゆめみ野駅」誕生により、同日誕生祭開催によりセレモニー(近くの永中のプラスバンドや、あづま幼稚園の子どもたちの旗の体操等いろいろな事が楽しいな除幕式)が行われます。新駅開業記念ウォーク(散歩)もあり、新しい街づくりのスタートです。活性化され、ゼツタイ街が元気になる。
	タクシー運転手	世界情勢を見ても、何一つとして良くなる気配が全く無い。油も値上げになるだろうし、今年の暮れの動きがバロメーターになるか、ダメであればあと2年は世の中このままであろう。
	タクシー運転手	お付き合いも減らしていると言う人が少なくない。”したくても出来ない”と本音が出る。
	タクシー運転手	長い間昇給という言葉が遠のいて、減給という言葉ばかり耳にします。
	ゴルフ場	この業界は景況感が遅く表れやすい。上昇下降ともに世間より半年~1年位影響の遅れがある。今後は予断を許さない状況であることは間違いないと思っている。
	ゲームセンター	以前に比べ平日の若年層(小学生~高校生ぐらい)の来客数が減少しているように思われる。
	レジャー施設	現在、施設等につきましているいろいろな計画が出ておりますので、お客様の増加が出来ると思われれます。
	理・美容店	お客様の話を聞いていると、安くて良いもののお話が多く、デフレ感ますます多くなるのかも。エコな暮らしという考え方をもち、少なからず田舎な暮らしに憧れる方も増えた気がします。
	建築設計事務所	このところほとんど、新築の見積がない。
	住宅販売会社	派遣会社から、引き合いが増えたという話を聞いた。雇用の回復に繋がっているようだ。
企業	農業関係者	TPPへの参加は農業ばかりでなく、24もの分野に関係すると聞くが国民には正しく情報が伝わっていないように感じる。一般の生活にどれだけの影響があるのか不安である。特に農業においては、参加断固反対として各団体が署名運動や大会を開催しており、6月に向けて政府に対して運動を強化して行く様子。
	製造業(家具・装備品)	他業種の方に景気の話をお聞きすると、老舗ほど苦しいとの話です。車社会に対応出来なかったとはいえ、小さな商店では無理だと思います。
	製造業(窯業・土石製品)	ガソリンの値上げが厳しい。
	製造業(窯業・土石製品)	個人消費の落ち込み。景気のいい話がない。
	製造業(非鉄金属)	中期経営計画・コスト低減活動などで、指導後のコストダウンを強く迫られている。また同業他社との一段のコスト競争を強いられており、グローバル化と生き残りをかけて一層の効率化は必須条件になってきた。Q・C・DからC・Q・D—安くて、良い品物を、注文の品数だけ早くお届けする。
	製造業(一般機械器具)	特徴的な動きはありません。
	建設業	・近くの中小企業なのだが工場製作ラインの設備関係に携わっている会社がある。中国や東南アジアに大企業が現地工場を建てているので、すごく忙しいようだ。 ・新築住宅だが、ハウスメーカーではなく民間の大工さんが建てている住宅が少しずつ出てきた感じがする。
	建設業(設備工事業)	同じ機能の商品でも、より安価なものを選ばれるお客様が多くなったと感じる。
	金融機関	国税、県税、市税等の未払いによる調査が非常に多い。
	不動産業	企業間の体質の差が出ており、当社としても元気の良い会社の開拓と収益源の多様化により不足分はカバーしておりますが、先行き不透明感が出ております。
雇用	人材派遣業	4月ということもあり新卒入社企業が増えてきているため、景气的にも良くなってきているのでは？
	求人開拓員	①若年者の求人が多く、中高年者の求人はまったくなく、ハローワークより県へ誘導している状況の中で、求職者に対するサポートが出来ない。 ②緊急雇用の短期雇用対策でなく、長期雇用対策を望む。

県南地域（震災後）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	ガソリンスタンド	震災で建設業は動くのではないかとされる。
	都市型ホテル	ホテル業は景気に左右されることが特にあり、まず悪化すると一番先に悪い影響を受けてしまい、景気が良くなると一番後から良くなる。今回も、接待含め宴会のキャンセルが早くから動き出している。いち早く復旧となり、笑顔で宴会が出来るようになりたいと思われている。
	都市型ホテル	土浦の店は動きがなく、節電も重なり街は暗い（動きがない）。損保会社、設備会社の宿泊が多い。
	ゴルフ場	3月の初旬の雪クローズに始まり、地震、放射能騒ぎなど茨城県内のゴルフ場には苦しすぎる状況が続いている。
企業	製造業(食料品)	災害の話ばかりで明るい話がなく、購入するものは日常不可欠の物に限られている。
	製造業(食料品)	早急に原発が直る見通しが見つからない場合、相当な売り上げの落ち込みが予想される。

(5) 県西地域（震災前）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	商店街代表者	個人店の後継者の独身が目立っている。結婚し子供がいれば、明るい未来が描けるが・・・各店がとても暗い。何事も前向きになれないのである。
	商店街代表者	小旅行をしました。日曜なのに、観光地の名のある寺社でもあまり賑わいはありませんでした。もちろん門前町もです。元気な商店街が見たいです。
	時計販売店	2月は雪などの影響で客数かなり減少し売上ダウンになっているが、気候的要因の他にも、消費がインターネットなど通販に流れている感じがする。
	コンビニエンスストア	ここ数か月継続している状況ですが、市町村、地域によって動きが大きく異なる。守谷市のお店周辺については、事業所やアパートなど次から次へと建設が進んでいるが、取手市については商店の閉店、商圏人口の高齢化が日に日に進んでいる様に感じる。今後の景気もそれに合わせた形になっていくのではないかと。
	コンビニエンスストア	家電エコポイントの締切間際に購入分のポイント交換をした商品券などが送付されてきており、現金と異なり、金券は使い切ってしまう傾向があるため、若干消費は高まっている。
	家電販売店	・自宅で朝食をしっかりとする人が増え、ホームベーカリーやコーヒーマーカーが好調に売れている。 ・政府の予想で今年の花粉は昨年の6～10倍と報道されたため、空気清浄機が昨年の3倍以上売れており絶好調！！
	自動車販売店	人が沢山集まっている店は景気が良く見えますが、工夫もなく諦めている店は諦めの考えも見受けられます。前向きに少しずつ良くしようと考えれば、少しは景気は良くなると思います。
	農産物直売所	ここ数年、右肩上がりで来た全国の大規模農産物直売所などにおいても、昨年あたりから頭打ちの状況が見受けられるようです。
	ガソリンスタンド	ハイブリッド車や低燃費車の増加。
	和食食堂	スーパーマーケットだけは混雑している様に感じます。売上げ等は分かりはしませんが、とにかくお客様は多く入っている様に（以前に比して）思います。
	鰻屋	電話勧誘や、個別訪問販売が増えている。
	都市型ホテル	業種によって景気の上下差があると思う。外食は厳しい状況がまだまだ続きそう・・・。
	旅行代理店	ご年配の方が旅行に出かける回数減少している。
	ビジネスホテル	前年にはなかった予約が入った。映画の撮影隊の滞在、ゴルフ番組の撮影の滞在などの予約が企業の落ち込み分をカバーしている。
	タクシー運転手	デイケアサービスや有料老人ホームの建設が多くなった。
	タクシー運転手	自宅から駅への迎えの車が増えている。
	タクシー運転手	特に農村地帯のため、人の動きが少ない。
	ドライブイン	マスコミに取り上げられた時の反響、影響力はすごいものがある。
	ゲームセンター	このままガソリンの価格が上がり続くとような事になれば、食料品や日用品の価格も上がってしまいうので、家計を切り詰めるのにも限界があるので、生活に不安が出てきています。
	レジャー施設	茨城空港の影響で韓国からの団体のお客様があった。
理・美容店	物価が上がっても、女性のいつも美しくありたいとの要望は変わらない。女性のハートをつかんでいくのも商売のひとつかな。	
住宅販売会社	金利が徐々に上がってきたので、購入を決断する層が増えてきた。	
企業	農業関係者	事務所窓口においても大きな変化がない。会社・事業所も残業があり、景気が順調にまわってきていると思います。
	製造業(食料品)	一番気になるのは海外における石油価格の上昇です。この上昇が石油製品に転嫁されてくると景気を後退させる要因と成りかねないと考えています。
	製造業(食料品)	最近、求職中の知人達に雇用情勢を聞くと、就職口がなんとか見つかったとしても低賃金の所が多く、家族の事を考えるとなかなか決心がつかないと耳にした。
	製造業(印刷・同関連事業)	政治が相変わらずどうしようもない。きょうも大物大臣が辞任した。政治改革も各市町村まで平成の大合併等で終了したが、国会議員・県会議員はどうしたのか？少額の政治献金（外国人からの献金含む）をどうこう言うより、坂本竜馬ではないが天下国家。現実には、国民の生活向上・安心・安全な生活、景気対策等を議論してもらいたい。若い人のため、これからの日本、茨城を真剣に考える政治をしてもらいたい。
	製造業(窯業・土石製品)	我々の仕事は大半が中国に依存しておりますが、現在中国工場も仕事がなく、廃業している工場が多く見受けられる。

製造業(窯業・土石製品)	世界的に見て、日本が世界で最も格差の少ない平等な社会を実現していると思います。しかしこれが現在の「日本のガン」です。成長が加速すると、常にその波に乗れた人とそうでない人との格差は拡大し、その後時間を経て成長の恩恵が全産業に及ぶのだから、政府は成長戦略主義に「舵」を切り換えなければ「日本の明日」はありません。	
製造業(金属製品)	コスト競争が一段と厳しく、収益率は下る一方となっている。	
製造業(電気機械器具)	次年度以降、生産物量減少を見込んでの人員対応について相談が来ている。	
建設業	シャッター通りの商店街のある部分が取り壊され駐車場になったり、閉店し貸店舗募集などが目立ってきている。	
金融機関	公共工事の減少により、年度末の資金需要が皆無の状況。小売業に於いても、大型店への集客力増加により空洞化が加速し、後継者の問題の深刻化も伴い、商店街では厳しい状況にあると思われる。	
不動産業	賃貸の来客は昨年比に少ない。自動車メーカーの誘致が決定し、その関連の業者等が物件を探している。	
サービス業(コンサルタント業)	やはりこの3か月は年末年始をはさんでいるので、体力のない零細企業では破産・倒産が数件ありました。しばらくはこのような傾向が続くモノと思います。	
雇用	就職相談員	パートで働いている方で、内職もしたいというダブルワーク希望者が目立つ。

県西地域（震災後）

分野	業種・職種	その他の意見
家計	専門スーパー	・被災者受け入れに対し、特に需要無し。
	ゴルフ場	原乳を含め、茨城農産物の放射能被害は深刻。近隣農家でも風評被害を懸念し始めている。今後の福島原発の状況を見守りたい。
企業	製造業(化学工業)	あらゆる業界で地震の影響がでている。たった一つの部品や材料が無いだけでも半導体や自動車産業は成り立たないことがよくわかった。特に、小さな部品や特殊な材料は日本でしかつくれないものがあり、代替材をすぐに探すのが困難なものがある。また、被災したメーカー（弊社も含む）の製品の代替として被災していないメーカー（海外メーカーも含む）に受注が殺到している現象もある。
雇用	公共職業安定所	エコポイント対象商品の駆け込み購入をしている。
	学校就職関係者	計画停電や電力の使用制限など、企業の生産に大きな影響が出ることは予想できる。家電小売店で聞いた話では、宮城県にある充電バッテリーの工場が被災しており、デジタルカメラ等の在庫が無くなるということであった。一つの工業製品を作るには、様々な企業が関わっており、震災にあった東北地方や茨城県の企業が取引先であった企業は生産が停滞すると予想される。